



社協だより

55号

平成27年5月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

ホームページは [八幡浜市社協](#) まで双岩小学校
間近でふれあい
自然と笑顔に江戸岡小学校
くねくね道も安心
して導いて
もらいました

島根あさひ訓練センターより

盲導犬学校キャラバンで盲導犬・視覚障がいについて学ぶ

日土小学校
目が見えにくい
状態を疑似体験真穴小学校
質問!
「盲導犬のトイレは
どうしてるの?」

また、盲導犬ユーチャーとなる方の障がいについて知つてもらうため、目の見えにくさを体験し、白杖や手引きといった盲導犬以外の介助方法についても学ぶことができました。

平成26年度から八幡浜市でも始まったキャラバン。生徒たちにとって、とても貴重な学びの時間となりました。



平成27年2月25日(水)・26日(木)、島根あさひ訓練センター普及推進部の佐々木重紀氏と松枝優氏にお越しいただき、市内小学校4校で視覚障がいと盲導犬の仕事について講演していました。お二人のパートナーは盲導犬PR犬のシャンティとマルク。2頭の姿を見た生徒たちは講演が始まる前から笑顔になっていました。

講演の中では、盲導犬の解説として、盲導犬の一生についての説明や訓練、実際の仕事の様子について、実演を交えながら分かりやすく解説していました。盲導犬の仕事は、「曲がり角」「段差」「障害物」を教えることです。盲導犬と一緒に歩くとき、盲導犬ユーチャーが頭に地図を描きながら歩いていますが、盲導犬がどこへでも連れて行ってくれると思っている生徒もあり、驚いていました。

また、盲導犬ユーチャーとなる方の障がいについて知つてもらうため、目の見えにくさを体験し、白杖や手引きといった盲導犬以外の介助方法についても学ぶことができました。

子育てサロンお世話人と発達障がいについて学ぶ

放課後等デイサービス「くれぱす」視察



施設やおもちゃの工夫点について説明を受ける参加者

平成27年3月4日(水)、子育てサロンお世話人研修会を「放課後等デイサービスくればす(以下、くればす)」にて開催しました。当日は、19名のお世話人が参加しました。(共同募金受配事業)くればすは、平成26年12月1日に八幡浜市内で唯一の就学後の障がい児事業施設として開設しました。研修会ではまず、施設内の見学を行いました。開放的な施設内はクッション性のある床や強化プラスチック窓を採用して利用者の安全を確保しつつ、スペースの色分けにより視覚で理解する工夫をされていました。また、温かみのある木製おもちゃや閉校した小学校から譲り受けた本などを設置されており、利用

者があなたが楽しく過ごし、活動の中で成長・訓練できるような工夫も随所になっていました。

児童発達支援管理責任者 加藤美佐子

氏より施設の利用要件や実施内容等、くればすの概要説明を受けました。最後に、くればす管理者 幸田裕司氏より発達障がいについて講演していただきました。講演の中では、発達障がいはいくつかに分類され、それぞれの症状には違いがありますが、支援のポイントとして、「抽象的に伝えるのではなく具体的に分かりやすく説明する」、「強いこだわりは消すのではなく活かすよう働きかける」ことなど解説していました。



発達障がい児に対する支援方法を学ぶ

平成27年3月13日(金)、八幡浜市保健福祉総合センター多目的ホールにて、「新聞作りのプロから学ぶ 目にとまる広報紙作りのポイント講座」を開催しました。(共同募金受配事業)

当日は、地区社会福祉協議会や公民館、ボランティア団体、福祉施設他から20名に参加していただきました。

講師は、愛媛新聞社読者事業部の大植美香氏、奥村 健氏、篠浦公二氏。

新聞記者も経験された3名より、新聞作りの基礎知識として、取材のポイントや写真の撮り方、記事の書き方、見出しの付け方や段組みなどのレイアウトのポイントといった新聞作りの基礎知識を講演していただきました。



レイアウトのポイントについて
講演される大植美香 氏

見やすく分かりやすい記事の書き方って?

広報紙作成研修会



模擬紙面作りに挑戦

【参加者の声】

- プロの新聞作りのコツを丁寧に教えていただき、とても勉強になりました。
- 楽しく新聞作りのノウハウを教えていただきました。
- 具体的に分かりやすく説明されて新聞作りがよく理解できた。今後の会報作りに活かしたい。



報告に耳を傾ける参加者のみなさま

3月19日（木）午後6時30分から8時30分まで、JAにしうわスターホールにて、平成26年度虐待防止セミナーを開催いたしました。各介護保険や障害福祉サービス事業所、民生児童委員、行政関係者、市民の方など、約170名の方に参加いただきました。

セミナー前半では、八幡浜市における虐待防止の取組みについての報告と事例紹介がありました。市民、関係機関から虐待の通報があつた場合には、行政担当課は、早急に関係機関との会議を行い、緊急性の判断、安否確認、虐待の事実確認を行い、対応していきます。

私たちとは、高齢者・障害者の虐待・権利侵害にどのように向き合うのか…

虐待に関する相談窓口

八幡浜市地域包括支援センター
0894-24-3918
八幡浜市役所社会福祉課内
八幡浜市障害者虐待防止センター
0894-22-3111
(内線1171)

大切にする社会を目指すことがこれら大切なになつていきます。

【参加者の声】

- ・何かあればすぐに相談して欲しいといふ言葉が心強かった。
- ・地域社会がもっと関わりを持つていく必要性、虐待が起こる原因となる社会要因が良く理解出来て良かった。

自分も相手も大切にする 社会を目指して

後半では、淑徳大学准教授の山下興一郎先生から講演をしていただきまし

た。山下先生は1992年から社会福祉法人全国社会福祉協議会に勤められ、地域福祉権利擁護事業の創設、高齢者介護や虐待防止等に精力的に取り組まれていました。山下先生は、虐待による背景にさまざまな生活課題が重なりあつており、虐待をしてしまう人も困っている事を挙げられました。虐待が疑われるケースの場合、世帯を取り巻く環境が不安定であり、地域から孤立していました。除外されていることがあります。虐待防止には、一般市民や専門職が一緒に「人間を大切にする社会」を目指すこと、ひいては自分も相手も

『地域ケア会議』の実践に向けて 多職種が協働して地域の課題に取り組む

3月20日（金）午前9時30分から11時30分まで、地域活動支援センターくじら会議室にて、「地域ケア会議」（よりよい地域社会を目指して）を開催しました。

八幡浜市の障害者及び高齢者の施設、事業所、行政機関、社会福祉協議会の13名が参加しました。



1つの事例を多職種で検討

人が話し合う場を作つていきます。今回の会議では、ある世帯の事例を参加者で共有し、課題となつている出来事の解決に向けた方法や、資源の活用を検討していきました。

コーディネーターには淑徳大学の山下先生を迎え、事例検討の方法や会議の進め方についても学びを深めました。

参加した地域活動支援センター二宮相談員からは、「ど

ても勉強になりました。多職種が参加する事で、事例一つに他の視点が加わり、さまざま

な気づきや意見が生まれたと思います。今回の会議がそれぞれの事業所からも展開されることを大事だと思いました。

解説される
山下興一郎先生

平成 27 年度 八幡浜市社会福祉協議会 事業計画

基本理念

すこやかな心ふれあう思いやりのあるまちづくり

深刻な生活課題や社会的孤立の防止などの新たな地域福祉の課題に向き合い、誰もが排除しないまちづくり

要援護者等の方々ができる限り住み慣れた地域で生活を続けられるように、より質の高い福祉・介護サービスの提供

重点目標と事業実施項目

2. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアセンターの運営強化
- (2) ボランティアコーディネート機能

- (1) 小地域ネットワーク活動の推進
- (2) 「八幡浜市地域福祉基金」の活用による福祉活動の推進
- (3) 住民座談会の開催による社協の啓発活動
- (4) 高齢者等福祉対策の推進
- (5) 第 2 次地域福祉活動計画の評価、第 3 次地域福祉活動計画の策定

5. 心身障がい者(児)福祉事業の推進

- (1) 障がい者(児)社会参加促進への支援
- (2) 障がい者施設への活動援助
- (3) 「浜っこふれあい広場」の支援と協力

3. 生活支援・相談活動の充実

- (1) 生活福祉資金貸付制度の活用

2. 福祉サービス利用支援事業

- (1) 県社協委託

B 地域福祉活動の推進

1. 地域福祉活動の推進・強化

- (1) 社会福祉協議会の情報活動の促進
- (2) 社協自主財源の確保と適正な運営
- (3) 財務の適正化と事務の合理化
- (4) 職員の研修・資質の向上

2. 共同募金運動の推進協力

- (1) 共同募金運動実施の協力
- (2) 歳末たすけあい運動実施の協力
- (3) 募金活動や配分金の周知活動
- (4) 学習会の開催(専門家による学習会)
- (5) 赤い羽根チャリティペーパーの開催
- (6) 共同募金配分金助成事業

1. 八幡浜市権利擁護センター事業 (八幡浜市受託)

- (1) 権利擁護に関する相談・利用支援
- (2) 成年後見制度等に関する広報・普及
- (3) 権利擁護に関する調査や関係機関との連携
- (4) 市民後見人の育成・支援
- (5) 法人後見事業の推進

6. 社会福祉関係機関・団体との連携強化

- (1) 関係行政機関との連携強化
- (2) 民生児童委員協議会との連携強化
- (3) 各種福祉団体との連携強化
- (4) 福祉施設への行事協力及び連携強化
- (5) 各ボランティア団体との連携強化
- (6) 教育機関との連携強化
- (7) 社会福祉情報の収集・提供
- (8) その他関係機関との連携強化

- (1) 防災・災害ボランティアの研修
- (2) ボランティア登録とボランティア供・支援・育成
- (3) ボランティア登録とボランティア保険への加入促進
- (4) ボランティア協議会の活動支援
- (5) 福祉のつどいの開催
- (6) 各種ボランティア養成講座
- (7) 各種ボランティア養成講座
- (8) 各種ボランティア養成講座
- (9) ヤングボランティア育成・啓発

- (1) 障がい者のための料理教室の開催
- (2) ふくし出前講座の開催
- (3) ボランティア協議会の活動支援
- (4) 各種ボランティア養成講座
- (5) 福祉のつどいの開催
- (6) 防災・災害ボランティアの研修
- (7) ボランティア登録とボランティア供・支援・育成
- (8) ボランティア登録とボランティア保険への加入促進
- (9) ヤングボランティア育成・啓発

- (1) 障がい者のための料理教室の開催
- (2) ふくし出前講座の開催
- (3) ボランティア協議会の活動支援
- (4) 各種ボランティア養成講座
- (5) 福祉のつどいの開催
- (6) 防災・災害ボランティアの研修
- (7) ボランティア登録とボランティア供・支援・育成
- (8) ボランティア登録とボランティア保険への加入促進
- (9) ヤングボランティア育成・啓発

- 3. 生活支援・介護予防サービス事業
(受託事業)**
- (1) 介護予防教室通所事業
 - (2) 居宅介護事業
 - (3) 同行援護
- 2. 障がい福祉サービス**
- (1) 居宅介護事業
 - (2) 重度訪問介護事業
 - (3) 同行援護



- 4. 八幡浜市生活困窮者自立促進支援事業 (八幡浜市委託)**
- (1) 自立相談支援事業
- 5. 苦情解決機能の推進**
- D 在宅福祉サービスの推進**
- 1. 介護保険事業**
- (1) 居宅介護支援事業及び介護予防支援事業の推進
 - (2) 訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業の推進
 - (3) 訪問入浴介護事業及び介護予防訪問入浴介護事業の推進
 - (4) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業の推進
 - (5) 短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業の推進
- E 施設サービス部門**
- 1. 養護老人ホームの管理・経営
(湯島の里・あけぼの荘)**
- 2. 入所者の状況**
- 3. 入所者の処遇について**
- 4. 職員の資質向上**
- 5. 社会(地域)貢献**
- 4. その他 (受託事業)**
- (1) 生活管理指導員派遣事業
 - (2) 生活管理指導短期宿泊事業(湯島の里)
 - (3) 障がい者福祉サービス事業(入浴)
 - (4) 障がい者地域生活支援事業
 - (5) 難病患者等ホームヘルプサービス事業

平成27年度 八幡浜市社会福祉協議会の資金収支予算書

【収入】

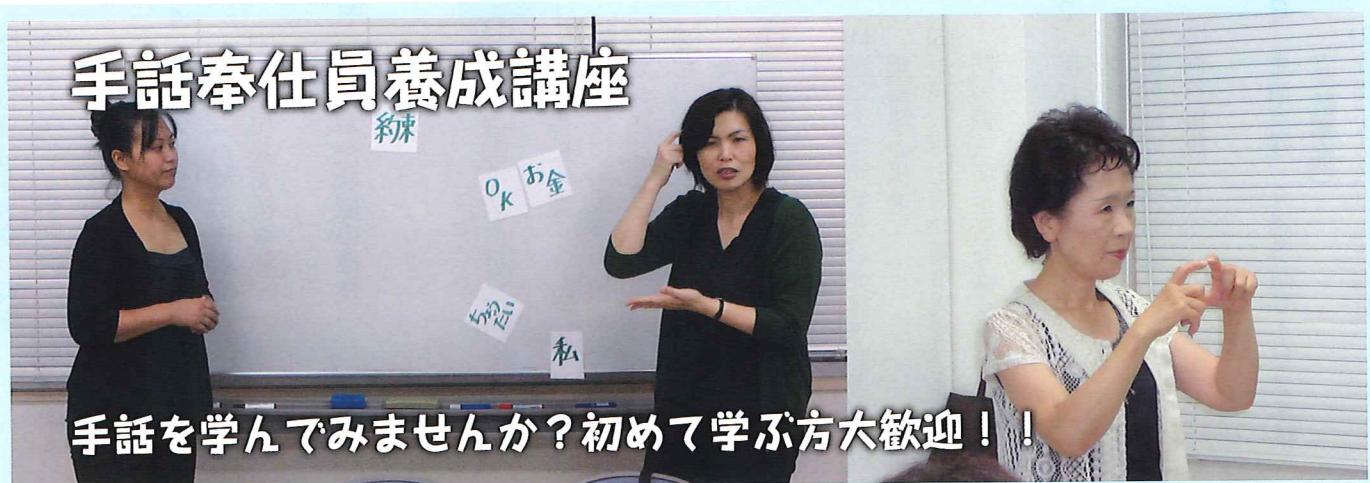
勘定科目	当初予算額
会費収入	7,000
寄付金収入	2,700
経常経費補助金収入	45,660
受託金収入	30,255
貸付事業収入	250
事業収入	3,929
介護保険収入	157,051
老人福祉事業収入	193,354
障害福祉サービス等事業収入	4,104
受取利息配当金収入	143
その他の収入	660
拠点区分間繰入金収入	852
サービス区分間繰入金収入	12,572
合計	458,530

【支出】

勘定科目	当初予算額
人件費支出	301,763
事業費支出	78,225
事務費支出	45,093
貸付事業支出	200
共同募金配分金事業費	11,230
助成金支出	8,570
固定資産取得支出	520
積立資金支出	5,231
拠点区分間繰入金支出	852
サービス区分間繰入金支出	12,572
合計	464,256

当期資金収支差額合計 + 前期末支払資金残高 = 当期末支払資金残高

△ 5,726 + 205,137 = 199,411



日 程：平成27年5月27日(水)～
平成28年2月24日(水) (全35回)
午後7時30分～午後9時

会 場：八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバー・ボランティアルーム

内 容：<入門編／1～17講座>
伝え合ってみましょう、名前を紹介しましょう ほか
<基礎編／18～35講座>
手話の基礎知識・聴覚障害者の基礎 ほか
※入門編のみ、基礎編のみの受講も可能です。

参加対象：市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方
定 員：20名程度
受講料等：3,000円(税抜)(テキスト代)
講 師：愛媛県聴覚言語専門指導員
岡野由季枝 氏
八幡浜市役所設置通訳者
藤高清美 氏
八幡浜市聴覚障害者協会
伊藤佳子 氏

ボランティア講座2015

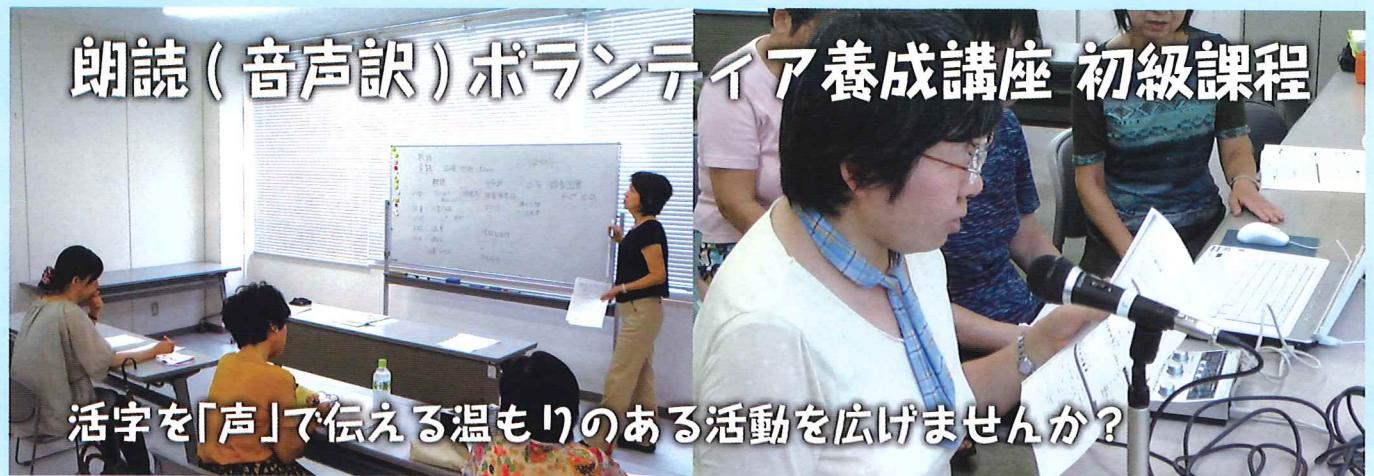


日 程：平成27年6月26日(金)～
9月4日(金) (全10回)
午後7時～午後9時

会 場：八幡浜市保健福祉総合センター2階
シルバー・ボランティアルーム

内 容：点字・点訳の基礎知識、語の書き表し方(かなづかい・英数字)、分かち書き(自立語と付属語・複合語・固有名詞)、記号類の使い方(句読符・囲み記号等)、書き方の形式、まとめ、点訳ボランティアとの交流会

参加対象：市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方
定 員：20名程度
受講料等：無料
講 師：点訳サークル「竹の子会」
山越義晴 氏



日 程: 平成 27 年 6 月 1 日(月)~
8 月 10 日(月) (全 10 回)
午後 1 時 30 分~午後 3 時 30 分

会 場: 八幡浜市保健福祉総合センター

内 容: 音声訳とは、声を出すために(発声と発音)、自然な読み方、朗読練習(アクセント・聞き手に配慮した読み方・録音機器の使い方・アナログ録音とデジタル化)、広報録音について、朗読ボランティアとの交流会

参加対象: 市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方
定 員: 20 名程度
受講料等: 無料
講 師: 日本盲人社会福祉施設協議会
音訳指導員 岩田 和子 氏

お申し込み
お問合せ先

八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL 0894-23-2940 / FAX 0894-23-0506



日 程: 平成 27 年 5 月 28 日(木)~
6 月 25 日(水) (全 5 回)
午後 1 時 30 分~午後 3 時 30 分

会 場: 八幡浜市保健福祉総合センター

内 容: 傾聴ってなんだろう、ロールプレイング①~③、傾聴技法の統合、これからの傾聴活動に求められるもの、傾聴ボランティアとの交流会

参加対象: 市内に在住・在勤の方で、ボランティアに興味のある方
定 員: 20 名程度
受講料等: 無料
講 師: 一般社団法人 日本産業カウンセラー協会
執行理事
四国支部 EAP サポート室 室長
田中 節子 氏

ボランティアの手による楽しいステージ、さまざまな体験コーナー、おいしい食べ物、かわいい小物の販売など、今年も盛りだくさんの内容で、みなさまの参加をお待ちしております！



日 時／平成 27 年 5 月 31 日(日) 10:00~15:00
場 所／新町ドームとその周辺

第28回福祉のつどいを開催します！！

第28回サブテーマ／これまでの出会いに感謝！新たに紡ぐ強い絆

ふれあい子育てサロンに参加してみませんか？

未就学のお子さんと保護者の集まる

ふれあい子育てサロン

保護者・お子さん同士が交流し、お友達をつくる場です。八幡浜市では 12 のサロンが活動しています。

■ どんなことをするの？

絵本の読み聞かせやミュージックケア、リトミック、口腔ケア、季節行事などお世話人を中心にして楽しい一時を提供します。

■ 場所はどこですか？

公民館や集会所など、集まりやすい場所を会場としています。

■ 参加するにはどうすればいいの？

市社協地域福祉課にご連絡いただければ、お世話人との橋渡しをいたします。お気軽にお問い合わせください。



市内ふれあい子育てサロン一覧

地 区	サロン名	主な開催場所
江戸岡	えどおかぽっぽ	江戸岡地区公民館
松 薮	まつかげランド	松薮地区公民館
白 浜	のびのび白浜	白浜地区公民館
千 丈	ミッキーハウス	千丈地区公民館
神 山	ひよこっこ	神山地区公民館
川 上	いないいないばあ	川上地区公民館
真 穴	にこにこクラブ	真穴地区公民館
双 岩	ぽっぽくらぶ	双岩地区公民館
日 土	エンゼル	JA 日土 2 階和室
喜須来	すくすくきすき	保内町多目的集会所
宮 内	ハッピー	中央公民館保内別館
川之石	たんぽぽ	本町公民館